

第8回

神奈川県移動性(モビリティ) 向上委員会

開催日時 : 平成22年3月2日(火)
10:00~12:00

第8回 委員会の内容

第1、2回 委員会（H17.11.10実施/H18.1.12実施）

- ・ 神奈川県交通・地域特性の把握
- ・ 要対策箇所抽出方針
- ・ 要対策箇所の絞り込み、抽出

道路利用者へのアンケートの実施

第3回 委員会（H18.3.29実施）

- ・ アンケート調査結果の分析
- ・ 要対策箇所の確定（13地区34箇所）

第4、5回 委員会（H18.9.26実施/H19.3.28実施）

- ・ 対策の基本的な考え方の整理
- ・ 対策の実施状況、整備効果の事例紹介
- ・ 箇所別カルテによる渋滞状況・対策の整理
- ・ 要対策候補箇所の調査結果

第6、7回 委員会（H20.3.12実施/H21.3.25実施）

- ・ 要対策箇所の進捗状況の報告
- ・ 広報活動状況について
- ・ 渋滞対策としての新しい取り組み

第8回 委員会（H22.3.2）

- ・ 要対策箇所の事業進捗状況
- ・ 今後の渋滞対策の進め方（案）
- ・ 要対策候補箇所の選定（案）
- ・ パブリックコメントの実施（案）
- ・ 地域が一体となった渋滞対策への取り組み
- ・ 今後の取り組みの流れ（案）

第9回以降

■ 今回の議題

1. 要対策箇所(13地区34箇所)の事業進捗状況

- ・ 要対策箇所の概要
- ・ 全体的な事業進捗状況
- ・ 具体的な対策実施状況
 - 原宿交差点（国道1号）
 - 保土ヶ谷橋交差点（国道1号）

2. 今後の渋滞対策の進め方(案)

- ・ 取り組みのフロー

3. 要対策候補箇所の選定(案)

- ・ 移動性（モビリティ）阻害箇所に関するアンケートからの選定
- ・ VICSデータからの選定

4. パブリックコメントの実施(案)

- ・ パブリックコメントの目的

5. 地域が一体となった渋滞対策への取り組み

- ・ 取り組みの概要
- ・ 具体的な取組状況（川井本町交差点）

6. 今後の取り組みの流れ(案)

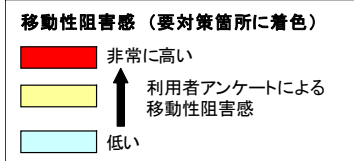
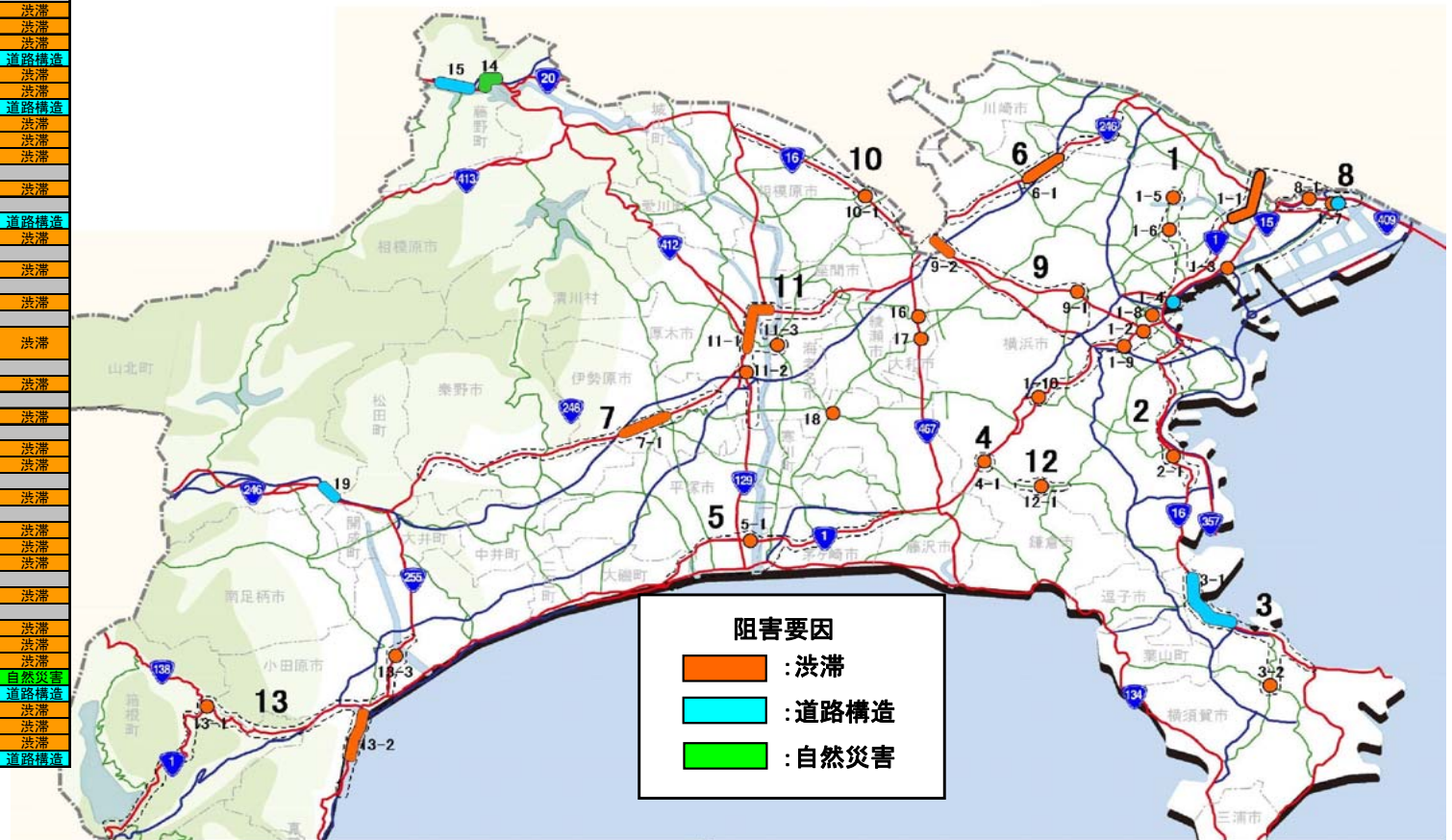
1. 要対策箇所（13地区34箇所）の事業進捗状況

①要対策箇所の概要

- ・「要対策箇所」は、移動性の阻害要因となっている事象を様々なデータや指標で明示し、道路利用者の実感・意見などを踏まえて選定された箇所。
- ・要対策箇所は、「渋滞状況」、「道路構造」、「気象・自然災害」等の指標で抽出。
- ・道路利用者アンケートを実施し、「要対策箇所」を確定。

■要対策箇所一覧（13地区34箇所）

番号	候補対策箇所	路線名	箇所名	阻害要因
1	川崎横浜都心地区			
	1-1	国道1号	多摩川大橋～下末吉交差点	渋滞
	1-2	国道1号	浜松町交差点	渋滞
	1-3	国道15号	大黒町入口交差点	渋滞
	1-4	国道15号	栄町交差点	道路構造
	1-5	(主)東京丸子横浜線	綱島交差点	渋滞
	1-6	(主)東京丸子横浜線	大豆戸交差点	渋滞
	1-7	(主)東京大師横浜線	京急大師線踏切付近	道路構造
	1-8	(主)横浜生田線	浅間下交差点～岡野交差点	渋滞
	1-9	国道1号	保土ヶ谷橋交差点	渋滞
1-10	国道1号	不動坂交差点	渋滞	
2	横浜横須賀連絡地区			
2-1	国道16号	青砥交差点～杉田交差点	渋滞	
3	横須賀地区			
	3-1	国道16号	吉倉町～追浜町	道路構造
3-2	(主)横須賀三崎線	衣笠十字路交差点	渋滞	
4	原宿地区			
4-1	国道1号	原宿交差点	渋滞	
5	湘南地区			
5-1	国道1号	工業団地入口交差点	渋滞	
6	横浜川崎北西地区			
6-1	国道246号	新石川交差点～江田駅東交差点 ～市ヶ尾交差点	渋滞	
7	厚木秦野地区			
	7-1	国道246号	市役所入口交差点～桜坂交差点	渋滞
8	川崎緑貴地区			
	8-1	国道409号	京急大師線踏切付近	渋滞
9	保土ヶ谷地区			
	9-1	国道16号	梅の木交差点	渋滞
9-2	国道16号	東名横浜町田IC付近	渋滞	
10	相模原地区			
	10-1	国道16号	鶴野森交差点～若松2丁目交差点	渋滞
	11-1	国道246号	金田交差点～文化会館入口交差点	渋滞
11-2	国道129号	国道246号交差点～船子北谷交差点	渋滞	
11-3	(主)町田厚木線	相模大橋東交差点	渋滞	
12	横浜南部地区			
12-1	(主)原宿六浦線	笠間交差点	渋滞	
13	小田原箱根地区			
	13-1	国道1号	宮ノ下交差点	渋滞
	13-2	国道135号	石橋IC(西湘BP)～早川口交差点	渋滞
	13-3	国道255号	飯泉入口交差点	渋滞
14	国道20号	与瀬～吉野(通行止規制区間)	自然災害	
15	国道20号	藤野町中心部(吉野～小淵)	道路構造	
16	国道467号	光ヶ丘交差点	渋滞	
17	国道467号	桜ヶ丘交差点	渋滞	
18	(主)横浜伊勢原線	用田交差点	渋滞	
19	国道246号	向原	道路構造	



1. 要対策箇所（13地区34箇所）の事業進捗状況

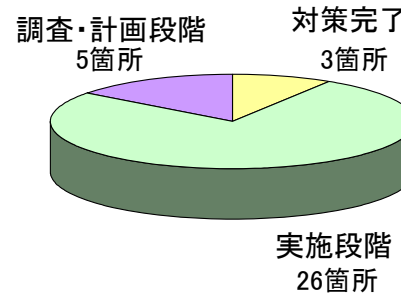
② 全体的な事業進捗状況

・第7回委員会の指摘を踏まえて要対策箇所の進捗状況を調査・計画段階を3段階、実施段階を3段階、対策完了を2段階の8段階に細分化。

■ 新たな区分（3段階→8段階）

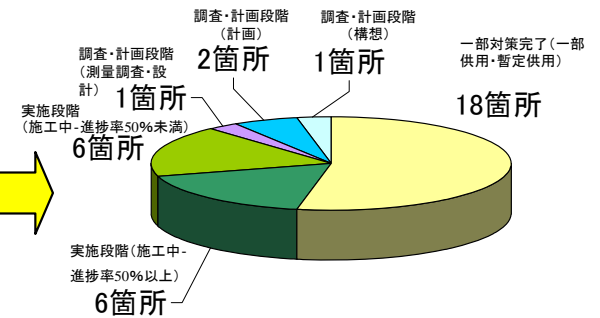
昨年度までの区分	新たな区分
調査・計画段階	調査・計画段階（構想）
実施段階	調査・計画段階（計画）
対策完了	調査・計画段階（測量調査・設計）
	実施段階（用地測量・買収）
	実施段階（施工中 - 進捗率50%未満）
	実施段階（施工中 - 進捗率50%以上）
	一部対策完了（一部供用・暫定供用）
	対策完了

対策実施状況 (H21.3)



※前回の対策実施状況は、複数の対策がある場合には、最も進んでいる対策で評価を行っていた。

対策実施状況 (H22.2)



※複数の対策がある場合には、基本的には最も進んでいる対策で評価しているが、「対策完了」は全ての対策が完了した場合にのみ設定することとした。

■ 対策実施状況①（1川崎横浜都心地区～2横須賀連結地区）

番号	候補対策箇所	路線名	箇所名	対策実施状況	
				前回(H21.3)	今回(H22.2)
1 川崎横浜都心地区					
1-1	国道1号	多摩川大橋～下末吉交差点	実施段階	実施段階	
1-2	国道1号	浜松町交差点	実施段階	実施段階（施工中 - 進捗率50%以上）	
1-3	国道15号	大黒町入口交差点	調査・計画段階	一部対策完了（一部供用・暫定供用）	
1-4	国道15号	栄町交差点	調査・計画段階	実施段階（施工中 - 進捗率50%未満）	
1-5	(主)東京丸子横浜線	綱島交差点	実施段階	一部対策完了（一部供用・暫定供用）	
1-6	(主)東京丸子横浜線	大豆戸交差点	実施段階	一部対策完了（一部供用・暫定供用）	
1-7	(主)東京大師横浜線	京急大師線踏切付近	実施段階	実施段階（施工中 - 進捗率50%以上）	
1-8	(主)横浜生田線	浅間下交差点～岡野交差点	実施段階	調査・計画段階（構想）	
1-9	国道1号	保土ヶ谷橋交差点	実施段階	一部対策完了（一部供用・暫定供用）	
1-10	国道1号	不動坂交差点	実施段階	実施段階（施工中 - 進捗率50%未満）	
2 横浜横須賀連結地区					
2-1	国道16号	青砥交差点～杉田交差点	実施段階	一部対策完了（一部供用・暫定供用）	

1. 要対策箇所（13地区34箇所）の事業進捗状況

② 全体的な事業進捗状況

■ 対策実施状況②（3 横須賀地区～19 向原）

番号	候補対策箇所	路線名	箇所名	対策実施状況	
				前回(H21.3)	今回(H22.2)
3 横須賀地区					
	3-1	国道16号	吉倉町～追浜町	調査・計画段階	調査・計画(測量調査・設計)
	3-2	(主)横須賀三崎線	衣笠十字路交差点	実施段階	一部対策完了(一部供用・暫定供用)
4 原宿地区					
	4-1	国道1号	原宿交差点	実施段階	一部対策完了(一部供用・暫定供用)
5 湘南地区					
	5-1	国道1号	工業団地入口交差点	実施段階	一部対策完了(一部供用・暫定供用)
6 横浜川崎北西地区					
	6-1	国道246号	新石川交差点～江田駅東交差点 ～市ヶ尾交差点	対策完了	一部対策完了(一部供用・暫定供用)
7 厚木秦野地区					
	7-1	国道246号	市役所入口交差点～桜坂交差点	実施段階	実施段階(施工中-進捗率50%未満)
8 川崎縦貫地区					
	8-1	国道409号	京急大師線踏切付近	実施段階	実施段階(施工中-進捗率50%以上)
9 保土ヶ谷地区					
	9-1	国道16号	梅の木交差点	調査・計画段階	調査・計画段階(計画)
	9-2	国道16号	東名横浜町田IC付近	実施段階	実施段階(施工中-進捗率50%以上)
10 相模原地区					
	10-1	国道16号	鶴野森交差点～若松2丁目交差点	実施段階	一部対策完了(一部供用・暫定供用)
11 さがみ縦貫地区					
	11-1	国道246号	金田交差点～文化会館入口交差点	実施段階	一部対策完了(一部供用・暫定供用)
	11-2	国道129号	国道246号交点～船子北谷交差点	実施段階	一部対策完了(一部供用・暫定供用)
	11-3	(主)町田厚木線	相模大橋東交差点	実施段階	一部対策完了(一部供用・暫定供用)
12 横浜南部地区					
	12-1	(主)原宿六浦線	笠間交差点	対策完了	一部対策完了(一部供用・暫定供用)
13 小田原箱根地区					
	13-1	国道1号	宮ノ下交差点	調査・計画段階	調査・計画段階(計画)
	13-2	国道135号	石橋IC(西湘BP)～早川口交差点	実施段階	実施段階(施工中-進捗率50%未満)
	13-3	国道255号	飯泉入口交差点	実施段階	実施段階(施工中-進捗率50%未満)
	14	国道20号	与瀬～吉野(通行止規制区間)	実施段階	実施段階(施工中-進捗率50%以上)
	15	国道20号	藤野町中心部(吉野～小淵)	実施段階	実施段階(施工中-進捗率50%未満)
	16	国道467号	光ヶ丘交差点	実施段階	一部対策完了(一部供用・暫定供用)
	17	国道467号	桜ヶ丘交差点	対策完了	一部対策完了(一部供用・暫定供用)
	18	(主)横浜伊勢原線	用田交差点	実施段階	一部対策完了(一部供用・暫定供用)
	19	国道246号	向原	実施段階	実施段階(施工中-進捗率50%以上)

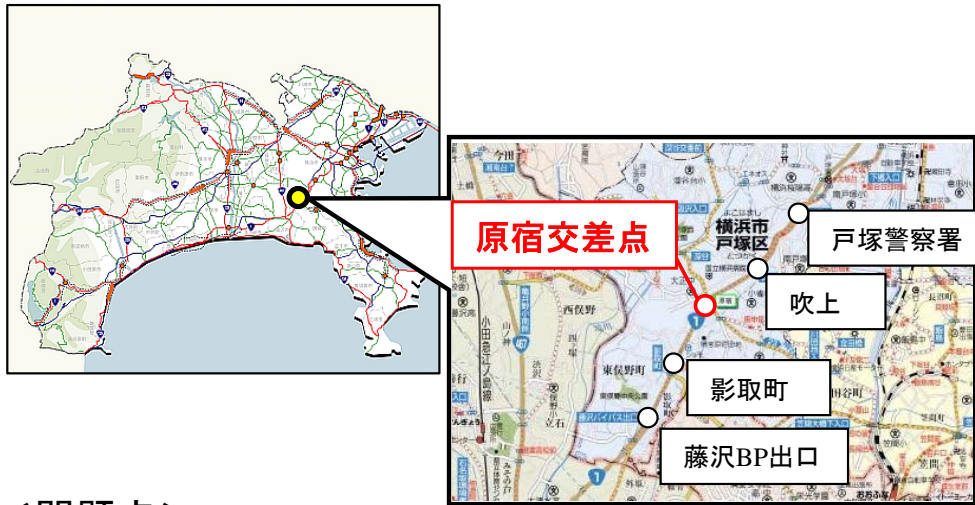
1. 要対策箇所（13地区34箇所）の事業進捗状況

③具体的な対策実施状況 【No. 4-1 原宿交差点（国道1号）】

■対策の概要

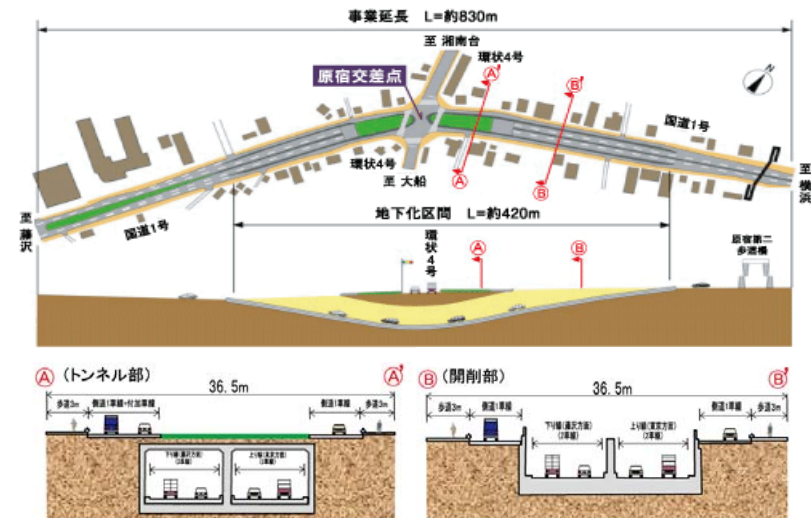
- ・国道1号の原宿交差点を通過する直進車をアンダーパスにより分離。
- ・平成21年4月4日より上り線の供用が開始。

<位置図>



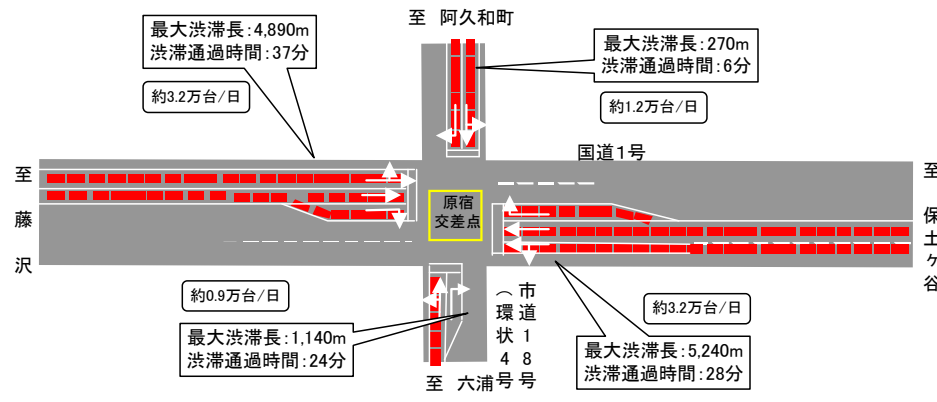
<平面図・事業経緯>

国道1号と環状4号との交差点を立体化(国道1号本線を地下へ)し、両者の交通を分離することで、混雑の解消を図る。



<問題点>

上下線ともに原宿交差点を先頭に渋滞が発生している。交差点を通過するのに**30~40分**かかっていた。(平成13年11月8日時点)



<事業経緯>

- 昭和62年度: 事業着手
- 平成3年度: 用地買収着手
- 平成17年度: 工事着手
- 平成19年度: 車道切り替え及びトンネル本体工事着手
- 平成20年2月: 下り線アプローチ部 掘削・構築工着手
- 3月: 下り線交差点部 トンネル(ハーモニカ)推進工着手
- 7月: 下り線交差点部 トンネル(ハーモニカ)内部躯体工着手
- 12月: 下り線舗装・トンネル設備工

平成21年4月4日: 上り線供用

1. 要対策箇所（13地区34箇所）の事業進捗状況

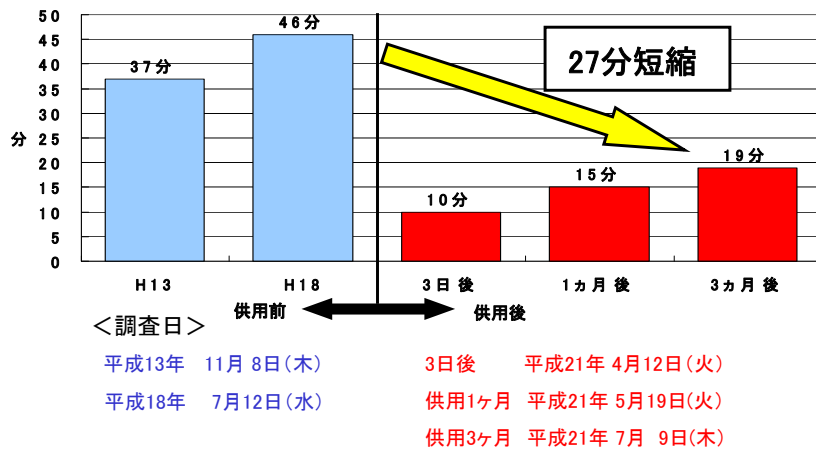
③具体的な対策実施状況 【No. 4-1 原宿交差点（国道1号）】

■一部供用(上り線)による整備効果

- ・上り線の供用により交差点通過時間の短縮、人身交通事故の削減、並行する道路の交通量の削減。

① 交差点通過時間の短縮(上り線)

供用3ヶ月後調査の結果、国道1号上り、藤沢から原宿交差点まで約5kmの最大通過時間は、約19分となり供用前(H18)に比べて約27分短縮された。



② 国道1号上りの人身交通事故の削減

国道1号に関係する人身交通事故が、供用前に12件から供用後5件へ減少した。その内車両追突事故は10件から2件と大幅に減少した。

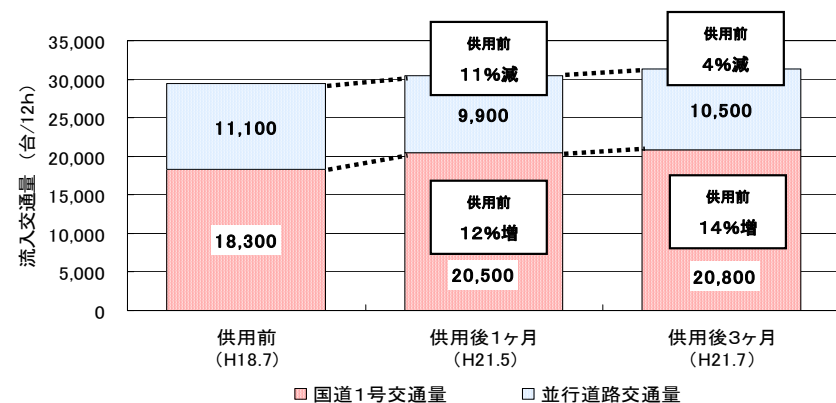


■調査期間：前後4ヶ月間
 供用前 平成20年12月1日～平成21年4月3日
 供用後 平成21年 4月4日～平成21年8月4日

(人身交通事故調べ：戸塚警察署データ)

③ 並行する道路の交通量減少

国道1号線の交通量が14%増加し、並行道路の交通量(2路線の合計交通量)が4%減少した。



■今後の予定

- ・平成22年内に上下線供用予定。
- ・完成後に効果評価を行いPDCAサイクルに基づき継続的な改善を図る。

<施工状況>



〔藤沢方面を望む〕



〔貫通したシールドマシン〕

(H22年2月撮影)

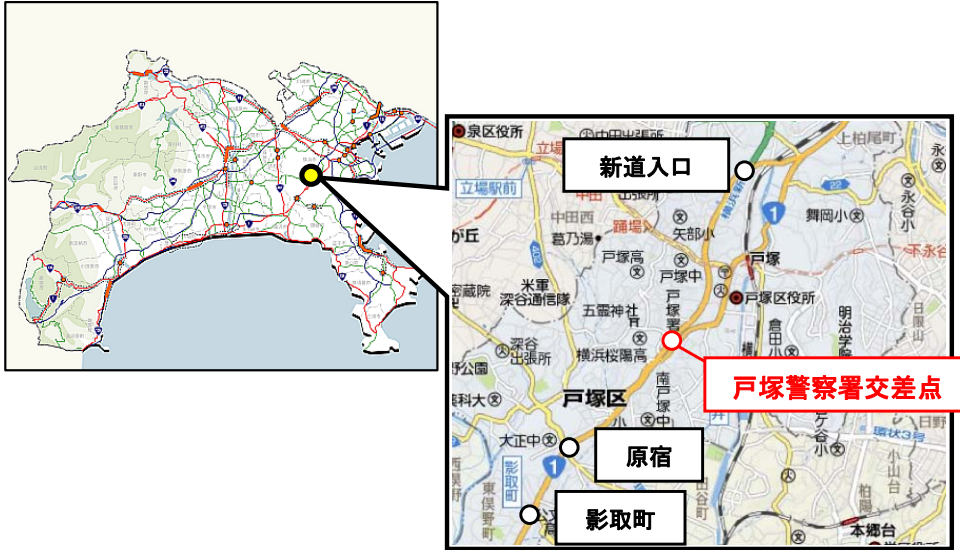
1. 要対策箇所（13地区34箇所）の事業進捗状況

③具体的な対策実施状況 ～原宿交差点周辺の道路状況【戸塚警察署交差点（国道1号）】～

■ 取組み内容

- ・原宿交差点の上り線供用後の新たな課題点（渋滞発生ポイント）を抽出すると共に、課題解消に向けた対策検討

<位置図>



<渋滞発生要因>

- ・上り線の直進車両に対する青信号の点灯時間が短い。
- ・原宿交差点の上り線供用により、渋滞箇所が原宿交差点から周辺の交差点に渋滞が移動していると考えられる。

■ 対策検討の流れ

<原宿交差点の暫定供用中の対策検討案>

- 具体的な対策案
 - ・信号サイクル現示調整

現段階

<全面供用（原宿交差点）後の対策案>

- ・全面供用後、原宿交差点周辺の渋滞状況を確認し、渋滞状況が改善されない交差点がある場合、対策の検討が必要である。

- 具体的な対策案
 - ・右折禁止

<長期的な対策案>

- ・全面供用後、周辺の交差点で渋滞状況の激しい交差点がある場合は、大規模対策の検討が必要である。

- 具体的な対策案
 - ・車線の増加
 - ・交差点の立体化

<現状の課題>

- ・戸塚警察署交差点付近では、上り線で渋滞が発生している。
- ・原宿交差点の上り線供用後、原宿交差点～戸塚警察署交差点間で通過時間が増加傾向にある。



周辺の渋滞状況

1. 要対策箇所（13地区34箇所）の事業進捗状況

③さがみ縦貫道路の開通による原宿交差点への影響

- ・平成24年のさがみ縦貫道路の開通により、相模・八王子方面と横浜都心方面を結ぶ交通が原宿交差点に集中する可能性がある。

<原宿交差点をとりまく道路ネットワーク状況>

- ・平成24年のさがみ縦貫道路開通により、相模・八王子地区と原宿方面を結ぶ道路ネットワークが構築される。
- ・横浜湘南道路、横浜環状南線の開通は平成27年を予定している。



1. 要対策箇所（13地区34箇所）の事業進捗状況

④具体的な対策実施状況 【No.1-9 保土ヶ谷橋交差点（国道1号）】

■対策の概要

- ・慢性的な渋滞をきたしている国道1号の渋滞解消並びに沿道環境改善を目的とした拡幅事業。
- ・平成21年7月31日に狩場工区が全線供用。

<位置図>



<平面図・事業経緯>

- ・狩場工区事業(L=1,200m) 現道拡幅(3車線→5車線) H21.7供用開始
- ・保土ヶ谷橋工区事業(L=800m) 現道拡幅(3車線→5車線) H27年度供用予定



<事業経緯>

【狩場工区】

- 平成18年度 戸塚側 0.7km供用
- 平成19年度 橋梁工事、改築工事
- 平成21年7月 全線供用

【保土ヶ谷橋工区】

- 平成21年度 測量・設計
- 平成22年3月 都市計画変更
- 平成22年度～ 用地買収

<問題点>

保土ヶ谷橋交差点付近から一般国道16号(保土ヶ谷バイパス)狩場ICまでの区間は、横浜市内でも特に交通が集中し慢性的な渋滞が発生している。



保土ヶ谷橋交差点付近(平成9年5月21年撮影)

■整備効果、今後の予定

- ・狩場工区の供用により、狩場IC周辺交通が円滑になった。
- ・引き続き保土ヶ谷橋工区の3月中に都市計画変更を行い、平成22年度以降は用地買収を進める。

<狩場出口付近>



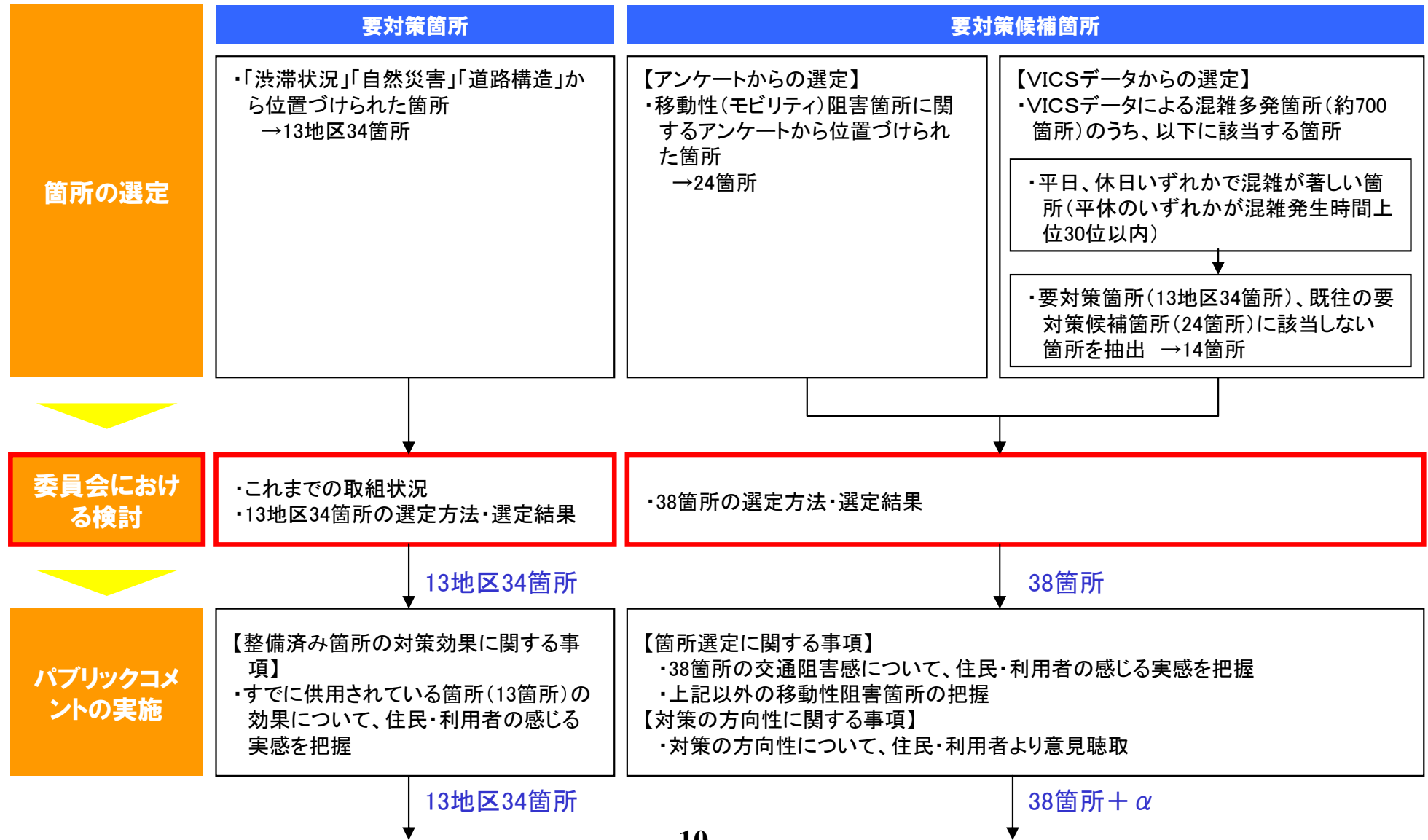
供用前(平成17年頃)

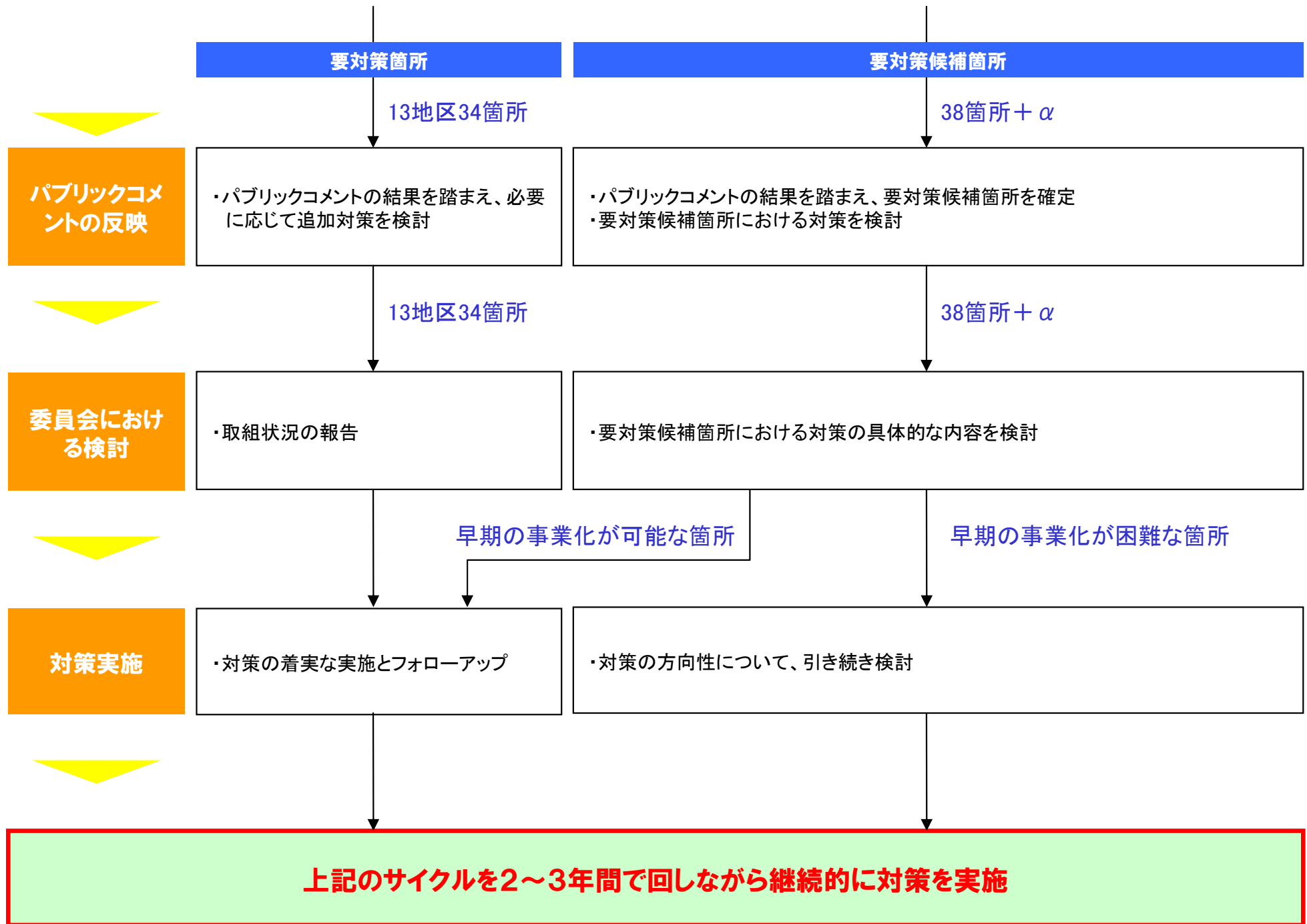


供用後

2. 今後の渋滞対策の進め方（案）

- ・これまでに選定している要対策箇所（13地区34箇所）における対策を着実に実施するとともに、最新の客観的データ（VICSデータ等）を活用し、新たな問題箇所を抽出し、パブリックコメントで住民・利用者の声に耳を傾けながら対策を推進する。





3. 要対策候補箇所の選定（案）

① 移動性（モビリティ）阻害箇所に関するアンケートからの選定

・道路利用者アンケートから「移動性が阻害されている場所」として選定された箇所
 →回答数358人:複数回答(2人以上)の箇所を選定

＜要対策候補箇所～移動性（モビリティ）阻害箇所に関するアンケートからの選定～＞



No	路線名	箇所名
1	国道1号	JR戸塚駅
2		小八幡3丁目～西湘バイパス橋IC
3	国道16号	君ヶ崎交差点～六浦交差点
4	国道129号	新昭和橋付近
5	国道134号	鎌倉～藤沢間
6		引橋交差点～夫婦橋交差点
7		北久里浜交差点
8	国道135号	石橋IC～県境
9	国道246号	座間市栗原陸橋～大和トンネル間
10	国道413号	日赤病院前交差点
11	国道467号	南藤沢交差点
12	環状2号線	上永谷付近
13		新横浜駅～国道16号交点
14	(主)横須賀葉山線	佐原交差点
15		池上十字路交差点
16		湘南橋交差点
17		JR衣笠駅前
18	(主)横須賀三崎線	横須賀市衣笠～一騎塚間
19	(主)横浜鎌倉線	上大岡駅前～港南警察署
20	(主)相模原町田線	北里大病院～国道16号交点
21	(主)世田谷町田線	川崎市麻生区内
22	(主)秦野二宮線	河原町交差点
23	(主)丸子中山茅ヶ崎線	南台交差点～二ツ上橋交差点
24		厚木基地南門前交差点

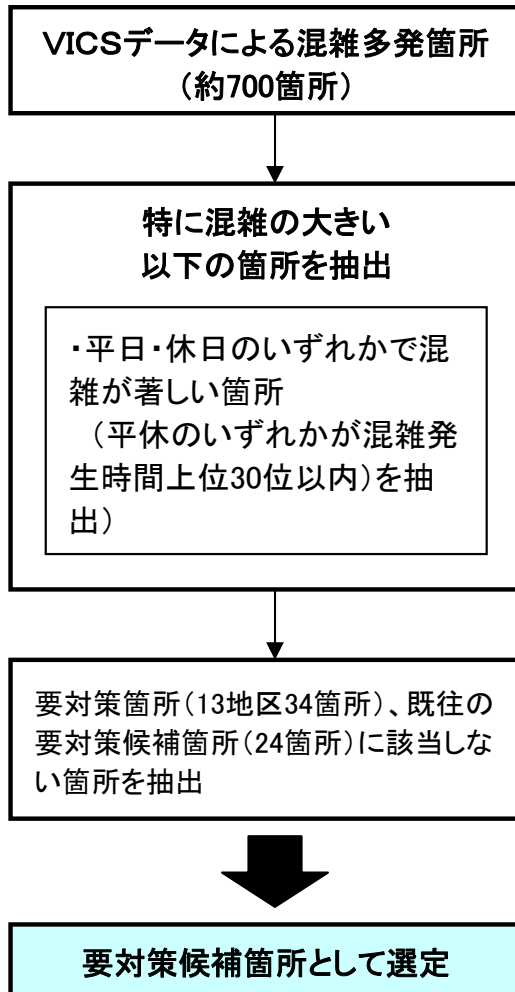
※「衣笠交差点」は要対策箇所(13地区34箇所)と重複するため削除

3. 要対策候補箇所の選定（案）

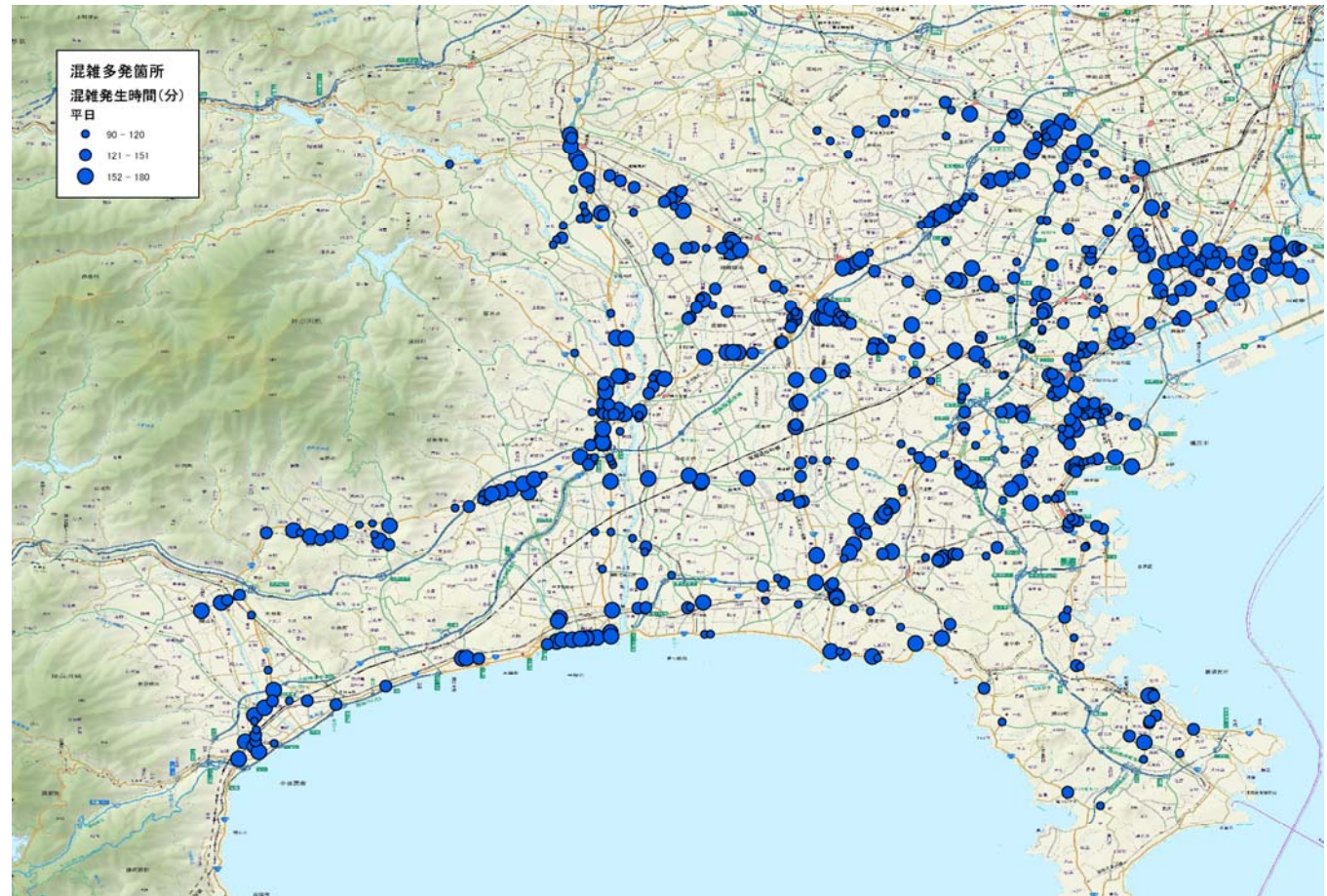
②VICISデータからの選定

・最新の客観的データ(VICISデータ)を活用した新たな問題箇所の抽出

＜選定手順＞



＜混雑多発箇所（平日）＞（混雑発生時間）



※平日7時～10時(3時間)のうち90分以上、平均速度20km/h以下の状態が生じている箇所

「混雑多発箇所」

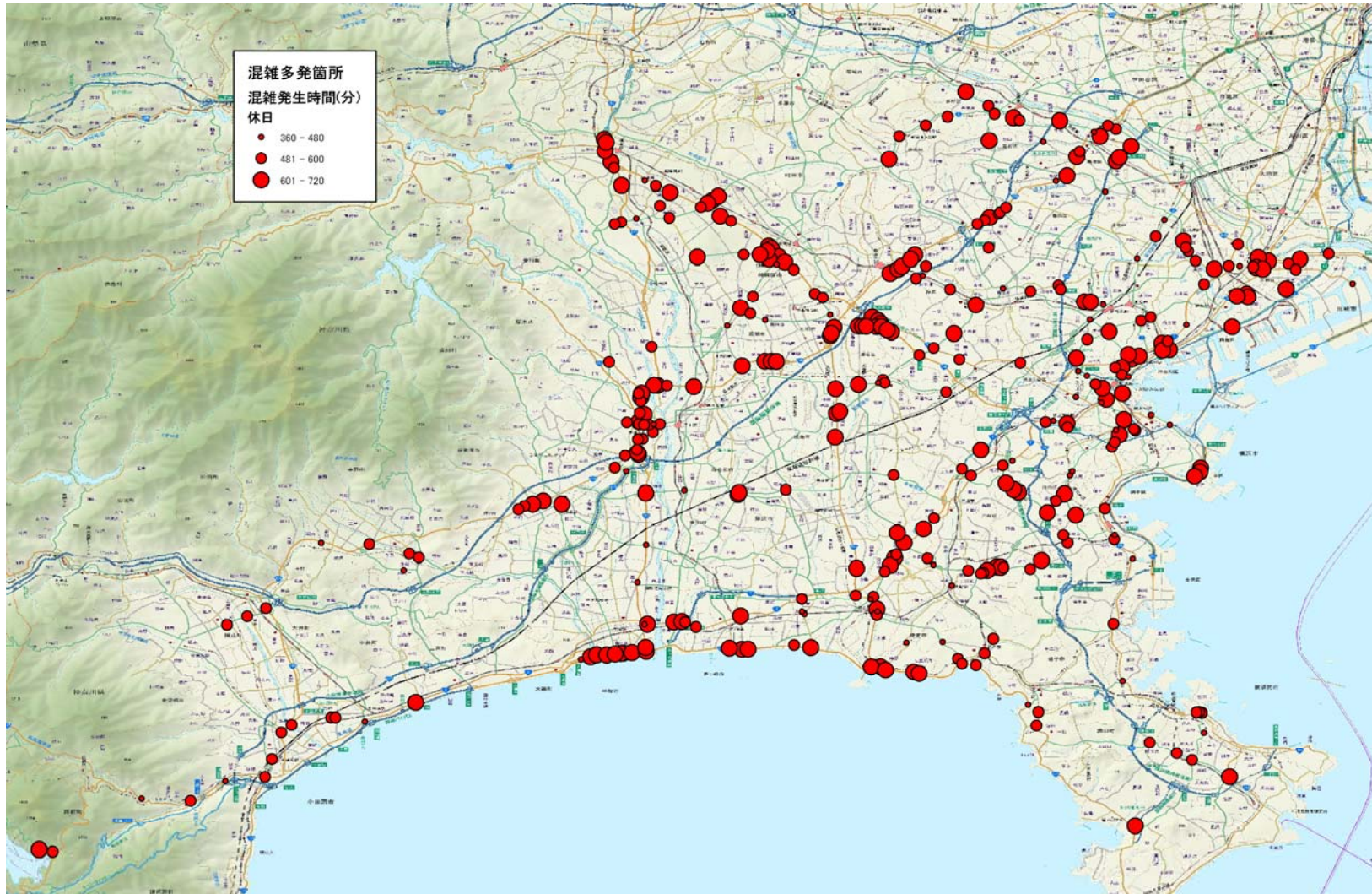
・日常的に混雑が発生している箇所(混雑が発生する時間帯が50%以上の箇所)とし、VICISデータから以下に該当する箇所
→平日7時～10時(3時間)等のうち90分以上、もしくは、休日、7時～19時(12時間)のうち360分以上、平均速度20km/h以下の状態が生じている箇所。

3. 要対策候補箇所の選定（案）

② VICSデータからの選定

・最新の客観的データ(VICSデータ)を活用した新たな問題箇所の抽出

<混雑多発箇所（休日）> （混雑発生時間）

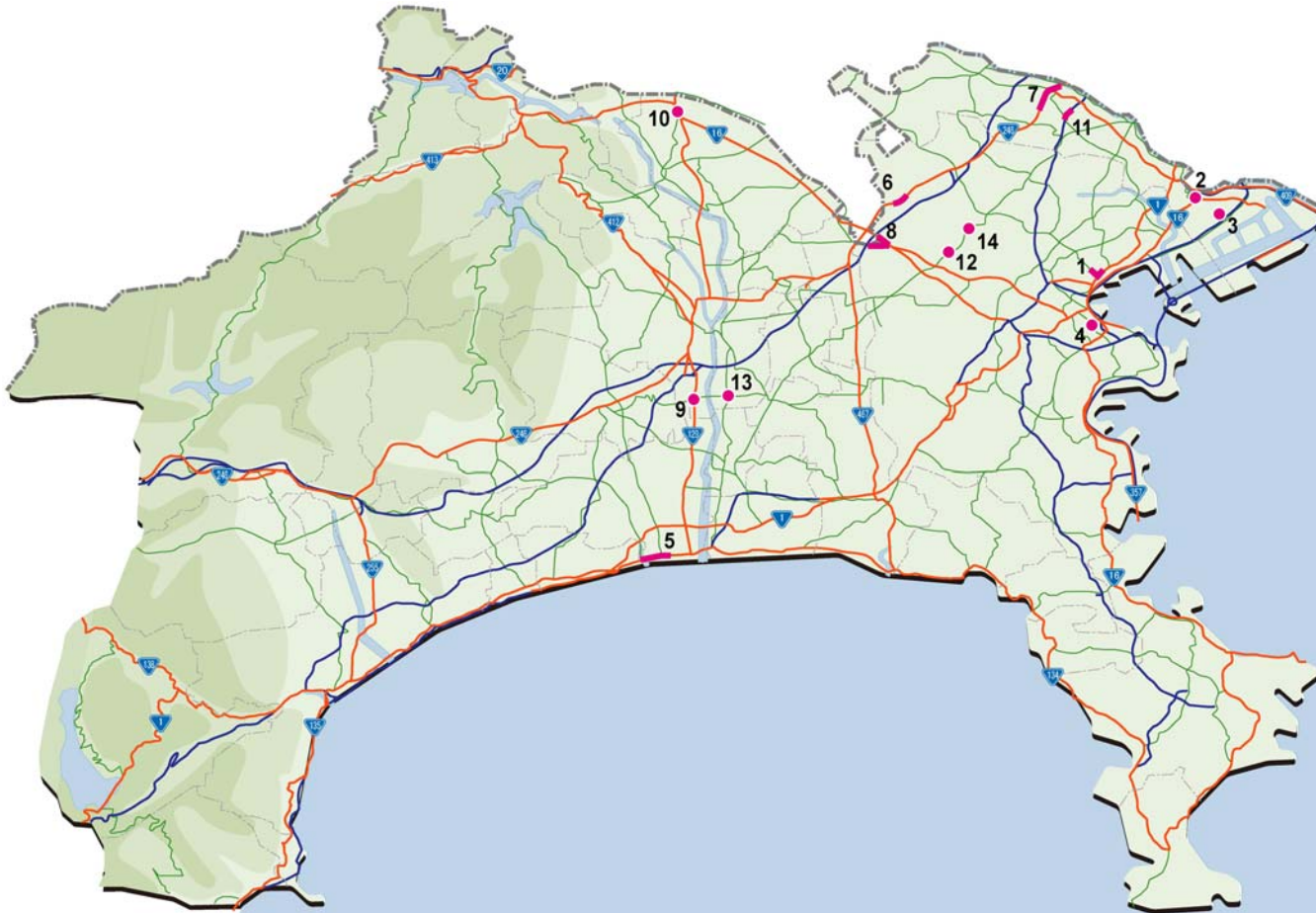


※休日7時～19時(12時間)のうち360分以上、平均速度20km/h以下の状態が生じている箇所

3. 要対策候補箇所の選定（案）

②VICISデータからの選定

＜要対策候補箇所～VICISデータからの選定～＞

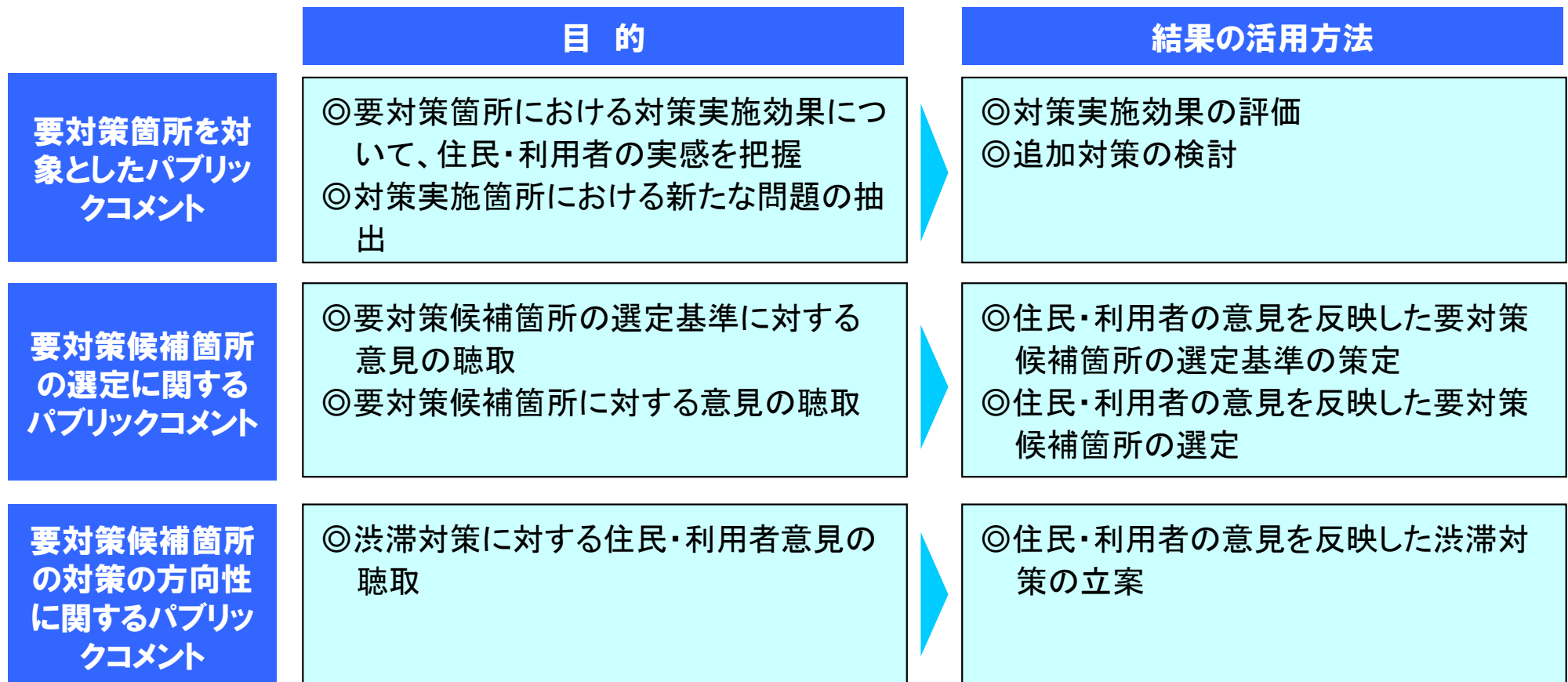


NO.	路線名	箇所
1	(国)1号 (主)横浜上麻生線	西神奈川周辺
2	(国)409号	競馬場前交差点
3	(県)扇町川崎停車場線	大島四ツ角交差点
4	(県)弥生台桜木町線	日ノ出町交差点
5	(国)134号	唐ヶ原交差点～扇の松交差点
6	(国)246号	御前田交差点～下長津田交差点
7	(国)246号	梶ヶ谷交差点～新二子橋下
8	(国)16号 (市)五貫目第33号線	上川井町周辺
9	(国)129号	戸田交差点
10	(市)橋本下九沢線	橋本小学校入口交差点
11	(市)高津4号線 (国)466号(第三京浜道路)	第三京浜入口交差点～京浜川崎IC
12	(主)丸子中山茅ヶ崎線	ひかりが丘交番前交差点
13	(主)横浜伊勢原線	東河内交差点
14	(主)丸子中山茅ヶ崎線	宮の下交差点

4. パブリックコメントの実施（案）

①パブリックコメントの目的

- ・“選択と集中”による効率的・効果的な施策展開にあたり、重点化する過程を国民に対して明確化するとともに、今後実施する施策に住民・利用者の意見を反映させるために、パブリックコメントを実施。



パブリックコメントを通じて、渋滞対策への取組みを周知・PR

5. 地域が一体となった渋滞対策への取り組み

① 取り組みの概要

- ・地域ニーズを反映した道路行政の推進を目指し、住民と行政が一体となって現地診断を行い対策を考える取り組みを実施中。
- ・住民から頂いた意見などを参考に対策案を検討し、現在、対策案を住民に提示し、意見を頂いている段階。

御前田交差点

都岡町交差点

筑池交差点

上川井交番前交差点

川井本町交差点

経緯

- ・平成20年12月 御前田交差点(国道246号)で現地診断
- ・平成21年 1月 上川井交差点、川井本町交差点、都岡町交差点、筑池交差点(いずれも国道16号)で現地診断
- ・～平成21年11月 現地診断結果を踏まえた対策検討、神奈川県、横浜市、神奈川県警等の関係機関との調整
- ・平成21年12月～平成22年1月 対策案を地域住民代表に提示

参加者

- ・国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所
- ・横浜市
- ・神奈川県警察
- ・地域住民代表

5. 地域が一体となった渋滞対策への取組み

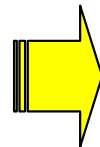
②具体的な取組状況（川井本町交差点）

・平成21年1月に実施した現地診断結果を踏まえて対策を検討し、現在、地元住民と協議中。

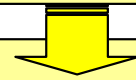
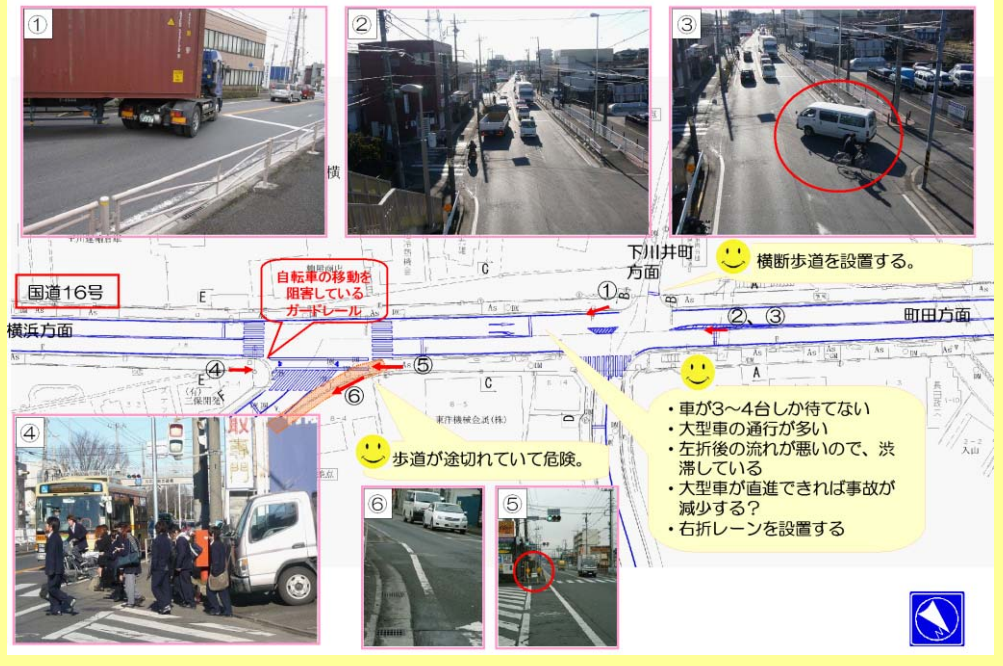
＜現地診断の実施＞



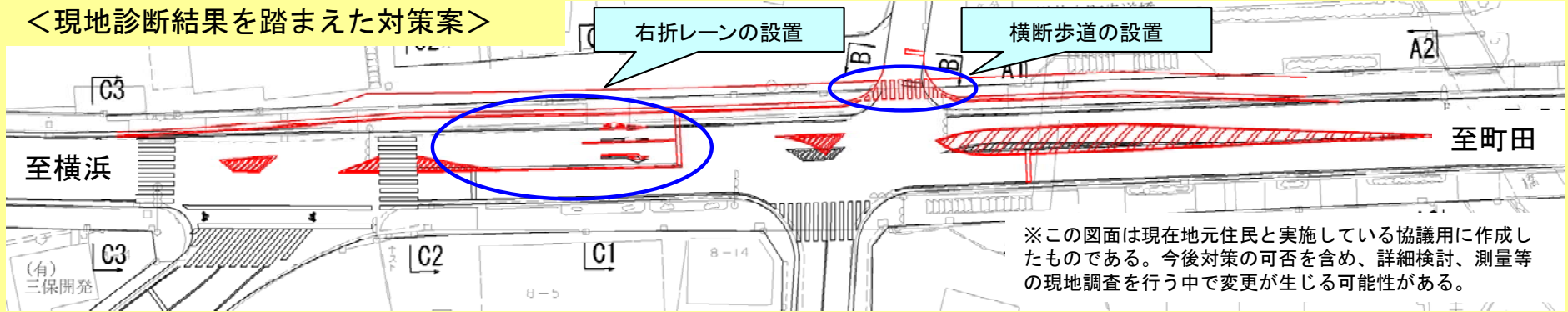
・平成21年1月19日（月）に、住民代表、横浜国道事務所、神奈川県警察、横浜市（道路局、旭区役所）の計18名により現地診断を実施。



＜現地診断の結果＞



＜現地診断結果を踏まえた対策案＞



6. 今後の取組みの流れ（案）

第8回 神奈川県移動性向上委員会

対策の実施とフォローアップ

- ・要対策箇所における着実な対策の実施
- ・対策効果のモニタリング

パブリックコメント

【要対策箇所】

- ・対策を実施した箇所での効果、新たな問題

【要対策候補箇所】

- ・要対策候補箇所の選定箇所
- ・要対策候補箇所における対策の方向性

パブリックコメントの反映

【要対策箇所】

- ・必要に応じて追加対策を検討

【要対策候補箇所】

- ・要対策候補箇所における対策案の検討

次回以降委員会

- ・要対策箇所における取組状況の報告
- ・要対策候補箇所における対策の具体的な内容の検討